

# 受注企業動向調査結果

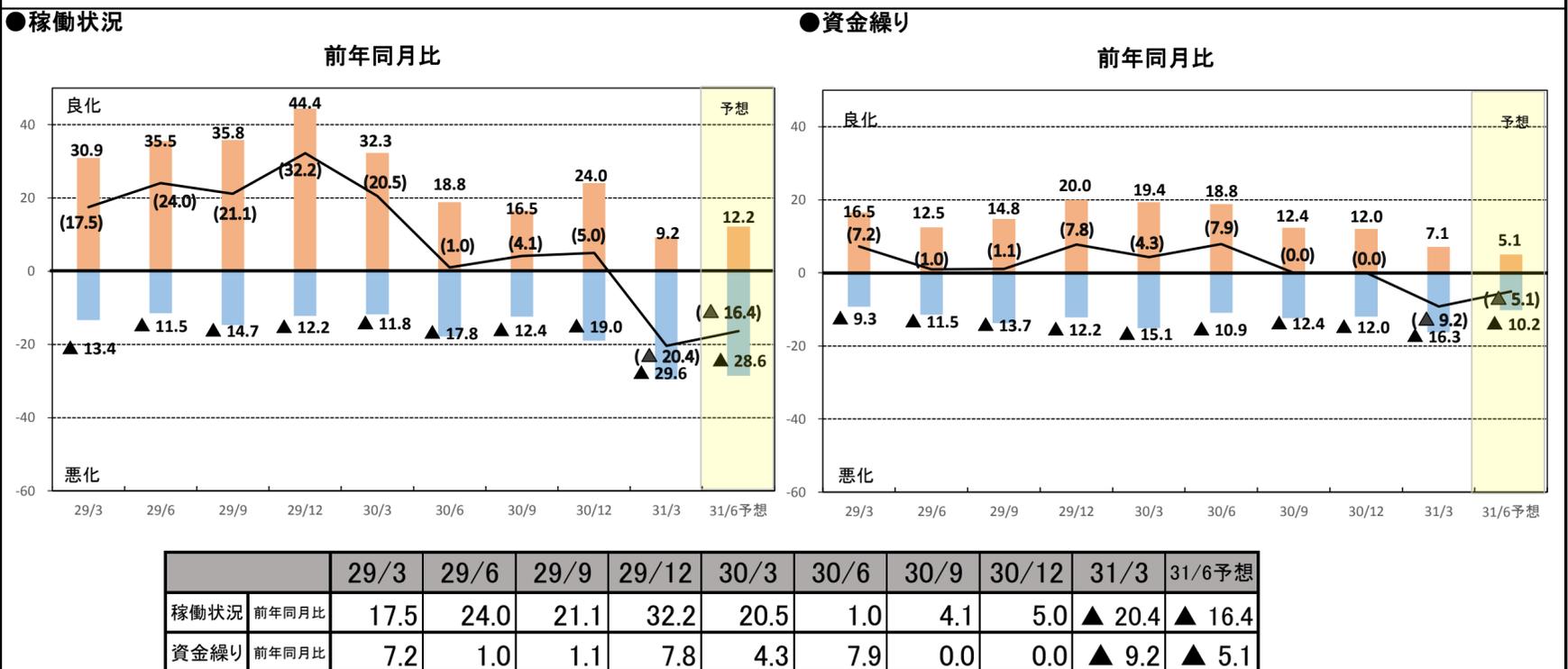
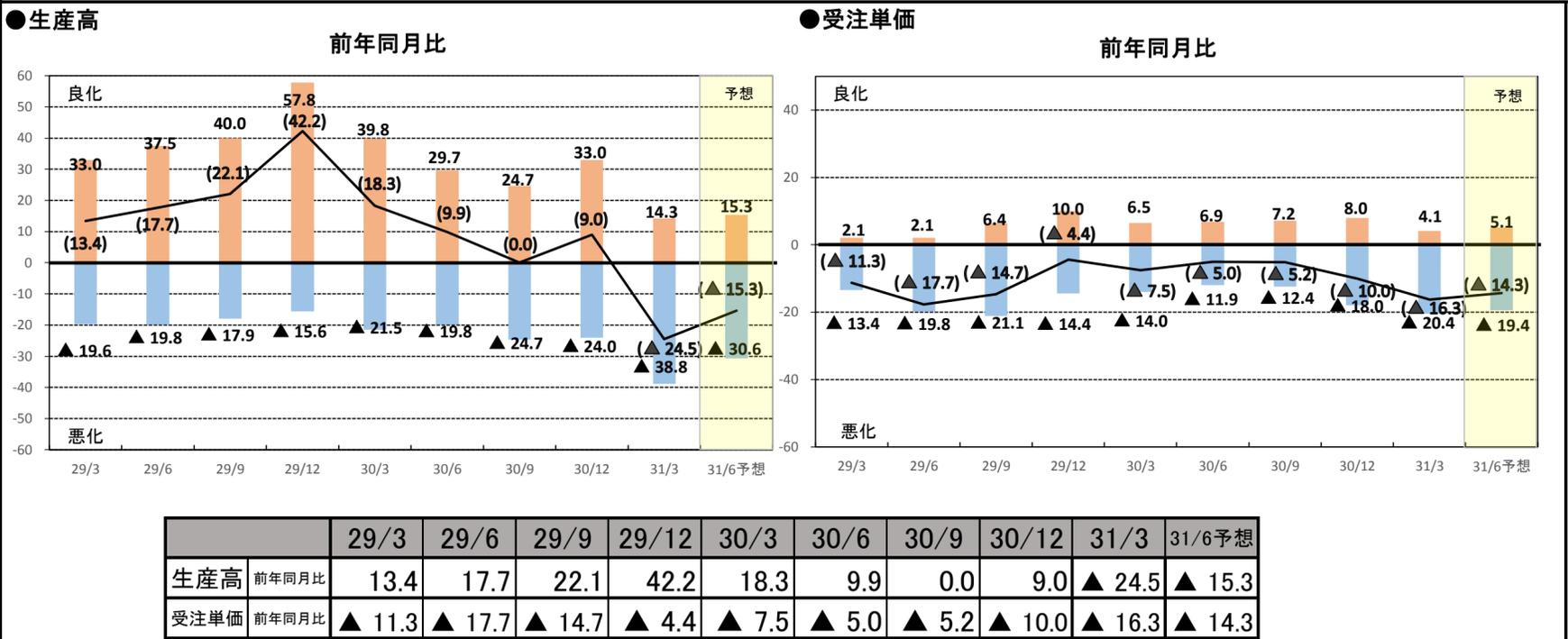
-2019.4-

- 調査時点 平成31年3月調査(平成31年3月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業 98社(回答率:65.33%)

## <業種内訳>

プラスチック	6社
鉄鋼・非鉄	7社
金属製品	22社
一般機械器具	24社
電気機器	17社
輸送用機器	7社
精密機器	10社
縫製	5社
計	98社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。



### ●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)DIは▲24.5で前回の9.0から33.5ポイント減で平成28年12月調査以来の悪化に転じた
- ・受注単価(前年同月比)DIは▲16.3で前回の▲10.0から6.3ポイント減で悪化となった
- ・稼働状況(前年同月比)DIは▲20.4で前回の5.0から25.4ポイント減で平成28年12月調査以来の悪化に転じた
- ・資金繰り(前年同月比)DIは▲9.2で前回の0.0から9.2ポイント減で平成28年12月調査以来の悪化に転じた
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が▲15.3で9.2ポイント増の改善、受注単価は▲14.3で2.0ポイント増の改善、稼働状況が▲16.4で4.0ポイント増の改善、資金繰りは▲5.1で4.1ポイント増の改善という予想になった。
- ・その他自由意見として、米中の問題を早く解決して欲しい、人手が足りず多忙、多品種小ロットを求められているという意見が寄せられた。